



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、Adobe MAX 2017 において 次世代の Adobe Creative Cloud を発表

新しい Adobe XD、Adobe Dimension、新たな写真サービス Adobe Lightroom CC など
数々の機能アップデートを本日発表

※当資料は、2017年10月18日に米国本社から発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

【2017年10月19日】

米国ネバダ州ラスベガス発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、クリエイティビティに関する世界最大規模のカンファレンスである「[Adobe MAX](#)」において、UI/UX デザインのための Adobe XD CC、2D と 3D を合成してリアルな画像を作成する Adobe Dimension CC、顔認識で 2D アニメーションを自動生成する Character Animator CC、そしてクラウドベースの新しい写真サービス Adobe Photoshop Lightroom CC など 4 つの新しいアプリケーションを含む、次世代の Creative Cloud を発表しました。また、Photoshop CC、InDesign CC、Illustrator CC、Premiere Pro CC などの主要アプリケーションの機能アップデートと Adobe Stock の大幅なサービス拡張も発表しました。

アドビの人工知能 (AI) と機械学習プラットフォームである [Adobe Sensei](#) を用いた機能を含んだ、今回のすべてのアップデートを通じて、場所や働き方にとらわれない現代のプロのクリエイターや愛好家に最新のイノベーションを提供します。モバイルファーストアプリケーションのシステムの急速な拡大やブランディングされたコミュニケーション用のプレミアム機能を Adobe Spark に追加したことにより、アドビはあらゆるタイプのクリエイティブプロジェクトに対応する迅速かつ拡張性の高いソリューション群を構築しています。

アドビのデジタルメディア事業部門担当エグゼクティブバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーであるブライアン ラムキン (Bryan Lamkin) は次のように述べています。「アドビはクリエイティブ革命を先導し、すべてのプラットフォームとデバイスにおけるクリエイティブプロセスを加速させる近代化とイノベーションを推進しています。本日、新しい UI/UX デザイン、2D アニメーション、3D レンダリングアプリ、新たなクラウドベースの写真サービスなど、幅広い機能を備えた次世代の Creative Cloud を発表しました。これらのツールにより、プロのクリエイターや愛好家が、いつでも、どこでも、あらゆるデバイスを使って、自己を表現し、創造力を最大限発揮できるよう支援します。」

Adobe MAX では、アドビの最新技術をご覧いただけます。アドビのデザイナーのジョナサン アドラー (Jonathan Adler) 氏、映画監督で俳優のジョン ファヴロー (Jon Favreau) 氏、写真家のアニー グリフィス (Annie Griffiths) 氏、音楽プロデューサーで DJ のマーク ロンソン (Mark Ronson) 氏など世界的なクリエイターや著名人が登壇します。また、Adobe MAX には、Microsoft、CDW、Dell、Google、HP、Intel をはじめとする大手テクノロジー企業、ならびに Coca-Cola、Airstream、Pantone、Moleskine などのデザイン主導型のクリエイティブなブランド企業が一堂に会します。基調講演は日本時間 10 月 19 日 (木) 午前 1 時に行われ、[こちら](#)でライブストリーミング視聴が可能です。

Adobe Sensei によりクリエイティビティを加速

アドビは、今回の Creative Cloud リリースの一環として、Adobe Sensei を活用して、アプリケーションおよびサービスのシステム全体に AI 機能を組み込みます。Adobe Sensei を用いた機能によって、クリエイターはコンセプト段階から完成までの時間を大幅に短縮することができ、最新のテクノロジーとディープラーニング機能によりクリエイティブプロセスが加速します。

次世代のクリエイティブアプリケーション

- [Adobe XD CC](#)：パブリックベータを通したデザインコミュニティとの連携により、オープンな環境で開発された Adobe XD は、モバイルアプリや Web サイトなどのデザインおよびプロトタイピングのためのオールインワンのクロスプラットフォームソリューションです。Adobe XD は、デザイナーによって作られたデザイナーのためのアプリケーションであり、コンポーネントやワイヤフレーム、完全にインタラクティブなプロトタイプをわずか数分で完成させるためのスピード、正確さ、品質をクリエイターに必要に応じて提供します。
- [Adobe Dimension CC](#)：Project Felix が Dimension として生まれ変わりました。本アプリケーションは、2D の作業と同じ使いやすさとシンプルさで 3D のパワーと柔軟性をグラフィックデザイナーに提供します。グラフィックデザイナーは Dimension によって、写真のようにリアルな 3D 画像を素早く作成し、繰り返し作業を行えるため、ブランディングデザインやパッケージデザインを実際の環境で制作することができます。
- [Adobe Character Animator CC](#)：これまでベータ版で提供され、本日提供を開始したこの 2D アニメーションツールは、Photoshop や Illustrator で作成した静止画像に生き生きとした動きを与えます。Character Animator は、スティーヴン コルベアのトーク番組「The Late Show」、アニメ「ザ・シンプソンズ」、ジム クレイマーの「Mad Money」などの番組で使用されました。新機能には、ポーズ間ブレンドや、新しい物理動作、ビジュアルパペットコントロールなどが含まれます。また、Adobe Sensei の活用によっ

て、口の動きと音声の正確なマッチングが実現し、リップシンク機能が改善しました。

新たな写真サービス Lightroom CC

[Lightroom CC](#) は、場所を問わず写真の編集、整理、保管、共有を可能にする、アドビの新たなオンライン連携可能な写真サービスです。プロの写真家と写真愛好家をターゲットに新たに開発された Lightroom CC は、直観的なユーザーインターフェースを備えています。フル解像度での画像編集が可能で、変更はモバイル、デスクトップ、Web のすべてに自動的に同期されます。写真の整理も簡単になり、それぞれの写真に自動的に検索用のキーワードが付与されるため、面倒なタグ付け作業から解放されます。また、ソーシャルメディアでの写真の共有も簡単に行えます。

また、これまでの Photoshop Lightroom CC を Photoshop Lightroom Classic CC へ名称変更しました。デスクトップを中心とした従来型のワークフローに重点を置いていきます。Lightroom の詳細は[プレスリリース](#)をご覧ください。

主要なアプリケーションの新機能および拡張機能は以下の通りです。

- [Adobe Photoshop Lightroom Classic CC](#)：これまでの Photoshop Lightroom CC は、新たに Photoshop Lightroom Classic CC という名称になり、パフォーマンスや編集機能などを改善しました。例えば、埋め込みプレビューのワークフローが改善され、大幅に高速化されたため、大量の写真をスクロールして、画像のサブセットを選択できます。
- [Adobe Photoshop CC](#)：写真のサポート機能、アドビ ラーニングやチュートリアルの大幅な改善と全体的な性能向上を図っています。
- [Adobe Illustrator CC](#)：複数のワークフロー、ユーザーエクスペリエンス、およびパフォーマンスが向上されます。
- [Adobe InDesign CC](#)：効率的な作業を実現する機能を追加することで、複数ページのレイアウト作成がさらに容易になります。
- [Adobe Premiere Pro CC](#)：高度なコラボレーション機能、最新の 360 度 VR の没入型ワークフローとレスポンシブ モーショングラフィックス コントロールが加わりました。

- [Adobe After Effects CC](#) : データ駆動型グラフィックスと高品質な VR および 3D 動画制作を簡素化することで、モーショングラフィックスの制作作業が効率化されます。また、GPU パフォーマンスが強化されたことで、すべての作業をより迅速に行うことができます。

アセットやインスピレーションへのワンクリックアクセス

各種のアセット、サービス、教育リソースの拡張と統合を発表しました。これに伴い、クリエイターの皆さんにこれまで以上に容易に自己を表現していただけるようになります。

- [Adobe Stock](#) : Premiere CC と After Effects CC のビデオユーザーに向けて、プロ仕様のモーショングラフィックステンプレートの提供を開始しました。これにより、アセットコレクションがさらに拡張します。最も包括的なクリエイティブマーケットプレイスである Adobe Stock は、写真、イラスト、動画、ベクターなど 1 億点以上のアセットを提供します。
- [Adobe Typekit](#) : Adobe Sensei を活用し、フォントを検索する新たな方法を提供します。ユーザーは自身が所有するタイプの写真を使って、Typekit で類似フォントを探すことができます。新たに追加される Typekit のビジュアル検索技術は、Adobe Sensei を活用したサービスとして初めて、サードパーティの開発者向けに提供されます。
- インスピレーションと教育 : アドビはユーザーが創作活動を始められるよう、またクリエイティブな才能を最大限に発揮できるよう、リソースへの追加投資とリソースの拡張を発表します。その一環として、Behance 上にライブストリーミングチャンネル [AdobeLIVE](#) を立ち上げます。Behance では、1,000 万人のメンバーがインスピレーションを刺激しながら互いに学んでいます。AdobeLIVE では、1 週間に 24 時間のプログラムが提供され、2018 年中には 24 時間 365 日、番組が放送できる体制に拡張する予定です。

企業におけるクリエーションとデザインの重要性の拡大

世界的なブランド企業や代理店で、あらゆるデバイスとチャネルで魅力的な体験を提供するために、Adobe XD、Dimension、Adobe Stock の採用が進められています。企業にとってデザインはこれまで以上に重要度を増してきており、HP、Boosted Boards、Vice Media、Viacom、電通イージス・ジャパン株式会社などの企業が Creative Cloud の Adobe XD と Adobe Stock を利

用しています。Adobe Experience Cloud の一部である Adobe Marketing Cloud と Creative Cloud が新たに連携することで、制作からマーケティングまでのワークフロー全体におけるコンテンツの作成にかかる時間を短縮します。

Creative Cloud の最新のイノベーションの総合的な見解については[こちら](#)をご覧ください。

価格および提供時期

CC デスクトップアプリのアップデートは、Creative Cloud メンバーの方は本日より無償でダウンロードして利用できます。購入プランには個人、学生、チーム、教育機関、官公庁、エンタープライズ向けがあります。アドビのモバイルアプリについては、Apple App Store および Google Play からダウンロードいただけます。

アドビは、MAX リリースの一環として、ユーザー個別のニーズに合わせ新しいフォトプランも提供します。

- Lightroom CCのサービスとPhotoshopの機能をオールインワンで使いたい方向けの **Creative Cloud フォトプラン (1TBストレージ付)**。Lightroom CC、モバイル版およびWeb版Lightroom、Photoshop CC、プレミアム機能付きのAdobe Spark、Adobe Portfolioと1TBのクラウドストレージが含まれます。価格は月額1,980円（税抜）です。既にCreative Cloudフォトプランをお使いのユーザーの方には、初年度のみ月額1,480円（税抜）の特別価格で提供します。
- オンライン連携可能な写真サービスでどこからでも写真の編集、整理、共有を行いたいという写真家向けに、新たな**Lightroom CCプラン**を提供します。これにはLightroom CC、モバイル版およびWeb版Lightroom、プレミアム機能付きのAdobe Spark、Adobe Portfolioと1TBのクラウドストレージが含まれます。価格は月額980円（税抜）です。
- **Creative Cloudフォトプラン**にもLightroom CCは含まれ、ストレージ容量は20GBに増量されます。価格は現行と同様の月額980円（税抜）で、Lightroom CC、モバイル版およびWeb版Lightroom、Lightroom Classic CC、Photoshop CC、プレミアム機能付きのAdobe Spark、Adobe Portfolioと20GBのクラウドストレージが含まれます。
- Lightroom CCは、Creative Cloudコンプリートプランにも追加され、年間プランで100GBのストレージが利用いただけるようになりました。

Adobe Senseiについて

Adobe Senseiは、アドビのクラウドプラットフォームに組み込まれるフレームワークとインテリジェントサービス群で構成されており、デザインとデジタルエクスペリエンスの提供を大幅

に改善します。人工知能（AI）と機械学習の統合フレームワークにより、アドビが蓄積してきたコンテンツとデータアセットおよび、デザイン、ドキュメント、およびマーケティング分野の深い専門知識を活用しています。詳細は、[Adobe Senseiのサイト](#)をご覧ください。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#)に掲載されています。

©2017 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and／or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.